

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式					
M3140203		イムノメタボリズム学Ⅳ (Immunometabolism Ⅳ)					生命健康科学コース専門分野							
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語		その他に使用する言語		担当形態				
必修	1	2	医学部先進医療科学科	後期	他	日本語				オムニバス				
担当教員	氏名 尾崎 貴士、小宮 幸作、酒井 貴史、小坂 聡太郎、脇口 宏之、渡邊 哲生													
	E-mail 尾崎；t-ozaki@oita-u.ac.jp、渡邊；twatanab@oita-u.ac.jp 内線 尾崎；32017、渡邊；32283													
授業の概要	免疫の仕組みを理解したうえで、各領域の免疫関連疾患に関連するヒト免疫学について学修し、自己免疫疾患、免疫不全、アレルギー疾患など多様な免疫関連疾患の成因や仕組みを理解し、医療チームの一員として患者の病態を理解するために必要な基礎知識を身につける。													
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7
目標1 全身代謝と免疫との関連を理解する								○						
目標2 自己免疫疾患とアレルギー性疾患の成因、機序を理解する								○						
目標3 検査方法を列挙し、測定結果を正しく解釈できる								○						
目標4 検査結果に影響する代謝因子や生理現象、環境因子を説明できる								○		○				
目標5 消化器領域の代表的な免疫関連疾患を理解し、鑑別できる。								○						
目標6 鼻の免疫機構と関連する疾患を説明できる。								○						
目標7 口腔・咽頭の免疫機構と関連する疾患を説明できる。								○						
目標8 耳の免疫機構と関連する疾患を説明できる。								○						
目標9														
目標10														
各DPへの関連度 (計10)								9		1				
授業の内容														
1	自己免疫疾患（膠原病Ⅰ）（尾崎 貴士）													
2	自己免疫疾患（膠原病Ⅱ）（尾崎 貴士）													
3	呼吸器のアレルギー疾患（気管支喘息）（小宮 幸作）													
4	呼吸器のアレルギー疾患（アレルギー性肺炎）（小宮 幸作）													
5	感覚器のアレルギー疾患（渡邊 哲生）													
6	皮膚のアレルギー疾患（酒井 貴史）													
7	小児の免疫関連疾患（脇口 宏之）													
8	消化器の免疫関連疾患（小坂 聡太郎）													
9														
10														
11														
12														
13														
14														
15														
ラ イ ク ニ ン グ	A:知識の定着・確認		○A：講義内容に関して次回講義で概要をグループ発表する		工 夫 の 他 の		・講義内容の理解を深めるため、アウトプットを行なう ・講義で学習した内容をグループ毎にまとめ口頭発表する ・症例や動画を使い理解を深める							
B:意見の表現・交換		○B：グループによる発表、質問												
C:応用志向		○C：レポート作成と発表												
D:知識の活用・創造		○D：課題提示とレポート作成												
授業時間外 学修の内容 と想定時間	準備学修		教科書、参考書を用いて次回実習内容を予習する（1h）											
	事後学修		グループ毎に実習内容を復習し、発表形式にまとめる（2h）											
	想定時間合計													
教科書	わかりやすい免疫疾患 宮坂信之 監修・編集 南江堂													
参考書	病気がみえる vol6 免疫・膠原病・感染症 MEDIC MEDIA													

成績評価の方法及び評価割合	評価方法		割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	実技確認試験、学習意欲・態度		80%	○	○	○	○	○	○	○	○		
	レポート		20%	○	○	○	○	○	○	○	○		
注意事項													
備考													
リンク													
	URL												
担当教員の 実務経験の有無			○										
教員の 実務経験			尾崎 貴士、小宮 幸作、酒井 貴史、小坂 聡太郎、脇口 宏之、渡邊 哲生 医師										
実務経験を いかした教育内容			臨床経験を生かした講義、アクティブラーニングを行なう										